



しおはま ドットコム

— 快適に安心して暮らせる地域を目指して

ハイタウン塩浜第二住宅管理組合
ハイタウン塩浜第二住宅自治会

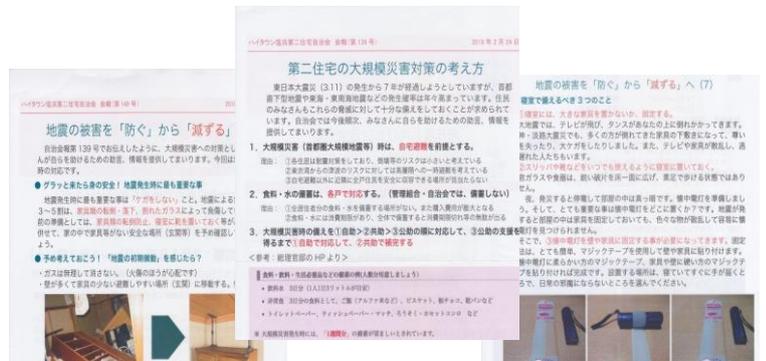
第二住宅の現状をお伝えする今月のテーマは「防災の取組み」と「ライフラインの設備」です。

1. 私達の住宅を快適に維持管理するために、管理組合を中心に下記の取組みを実施しています。
 - ア、竣工から現在までほぼ10年毎に計画的な大規模修繕を実施。(直近は2017年度)
 - イ、2017年度は住民の要望を受けて、エコ補助金による二重サッシに変更して快適さを向上。
 - ウ、共用部分の災害に備えて、火災保険や施設管理者保険にも加入。

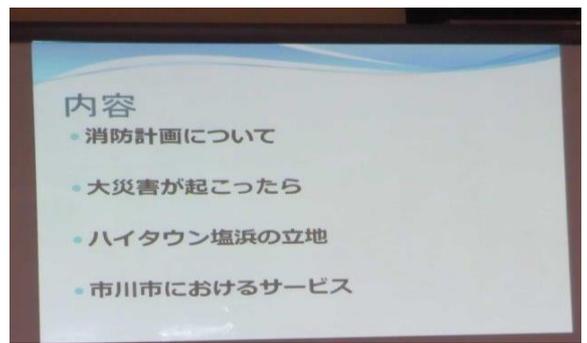
※旧公団の入居時説明でも、震度6程度の地震でも倒壊の恐れは無いとされています。この事により管理組合と自治会は震災時の各戸在宅避難を想定した「防災の取組み」を実施しています。

2. 防災の取組み

ア、災害対策として住民各戸の「自助」による普段からの備えが重要となります。全戸配布の「かわら版」や「自治会報」で「自助」の備えを具体的にシリーズ掲載して教宣活動を行っています。



イ、管理組合が主体となって、棟別ブロック代議員、自治会班長、地域住民へと輪を広げながら防災勉強会を順次開催しています。



ウ、「自助」をカバーする「共助」の実現のためには、地域コミュニティの育成が必要です。その為、自治会を中心に住民同士が交流できる様々なイベントを実施しています。

※12月餅つき大会



※8月夏祭り



※4月お花見会



3. 勉強会の後、普段は見ることの出来ない団地のライフライン設備を見学しました。

①「上水道ポンプ室」は綺麗に管理されています。
水道本管から各棟に水道水を送っています。
電力と共に重要な施設です。

②下記の写真は「電気室」と「非常電源」設備。
全棟に電気を供給しています。

停電時には、自動的に非常電源に切り替わります。軽油燃料が有る間は、非常電源で上水道ポンプと高層棟エレベーターが稼働します。



4. 普段はなかなか見られない屋上からの風景です。

昭和 52 年の建設中のハイタウン塩浜の写真と一緒に掲載いたします。

※19号棟・21号棟・23号棟

※36号棟・37号棟

※21号棟脇のプレイウォール



※25号棟～27号棟遠景

※29号棟屋上からポンプ室を望む



昭和 52 年建設中のハイタウン



【編集後記】

震災を含む災害に備えるのは他人任せではなく、まず自分で出来る事を確実に実施することが第一歩と学びました。困った時に助け合える隣近所を含むコミュニティの育成も重要です。普段の生活においても、住民同士がより良い住環境とするための協力が必要と感じました。 一宮 記